

令和4年度 第2回 学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和4年6月30日（木） 13時45分から15時00分まで
- 2 開催場所 浜松市立泉小学校 家庭科室
- 3 出席委員 鈴木会長、仲田副会長、太田、牧内、岩崎、山口、奈良、鈴木、新村
- 4 欠席委員 なし
- 5 オブザーバー 河西、山口（高台協働センター）
- 6 学校支援コーディネーター 黒田、和田
- 7 学 校 校長、教頭、主幹、CS担当教諭、CSディレクター
- 8 教育委員会 清水 悠（教育総務課）
- 9 傍聴者 なし
- 10 協議事項
 - (1) 議長選出
 - (2) 挨拶活性化のための具体的な取り組みについて
～令和3年度の熟議をもとにして～
- 11 会議録作成者 CSディレクター
- 12 会議記録

司会から、委員総数9人のうち9人の出席のため、会議が成立している旨の報告があった。

(1) 議長の選出について

昨年度から続いている話題ですので会長、議長お願いします。

- ・ 声を掛けてもなかなか返事が返ってこないが、挨拶をしてくれる子はものすごく大きな声で言ってくれる。(鈴木会長)
- ・ 相手の目を見て挨拶するが、目が合わない。朝はおはよう。食事の際はいただきます。ごちそうさまでした。明るく家庭内で挨拶出来るように促していけば良いと思う。(山口委員)
- ・ 知っている子は、子供の方から挨拶してくれるが、外で会ったとき自分とは気づかれず挨拶してもらえなかった。慣れればよいとは思っているので、学校でもうまく指導していただきたい。(牧内委員)
- ・ 不審者の報道も関係していて、知らない人に挨拶されてもしないのではないか。マスクをしているので、余計に反応が薄い。声だけ大きい子もいれば、アイコンタクトしてくれる子もいるので一概には挨拶していないとはいえないと思う。(太田委員)
- ・ 自治会の秋の行事で金管バンドの子は、ありがとうございました。と言ってくれる。チャレンジ大会スタンプラリーも人気があって近所どうして声を掛け合って交流している。(仲田委員)
- ・ 名札を付けていると挨拶してくれる。(新村委員)

- ・ 見守り中のタスキをかけて日中いるのはどうなのかと思う。(山口委員)
- ・ 気楽にタスキをかけて犬の散歩とか、グズ？印みたいなものがあれば、子供も安心して挨拶してくれるのではないか。何もなければ怪しい人だと思われてしまう。(仲田委員)
- ・ 読み聞かせの時に自己紹介したら、ボランティアの時に子供の方から声を掛けてくれた。顔見知りになれば子供たちも積極的に挨拶してくれると思った。(黒田コーディネーター)
- ・ PTAの旗振りをしている時に、子供がじっと顔を見て通り過ぎていった。知らない相手にホイホイついていかない。子供なりに考えて行動している結果なのかな？と思った。学校のお客さんだとわかると、ちゃんと挨拶してくれる。(奈良委員)
- ・ ゲーム性として、材料は集めただけかといけませんが、花泉くんの缶バッチをつけている人は大丈夫だから挨拶してというのはいかがでしょうか。(高台協働センター山口様)
- ・ 以前は子供から、声を掛けてもらえたが、顔を知らないマスクをしている大人に声を掛けるのは難しいと思う。ひたすら無視されても大人がめげずに率先して挨拶するのがベストだと思う。(鈴木委員)

以上の意見が発言された。

その他報告事項等

教頭から、次回会議は、令和4年12月13日(火)10時00分から家庭科室で開催、給食試食会もある旨の報告があった。